

令和2年度 保健・看護分科会情報交換会アンケート結果



【アンケート調査概要】

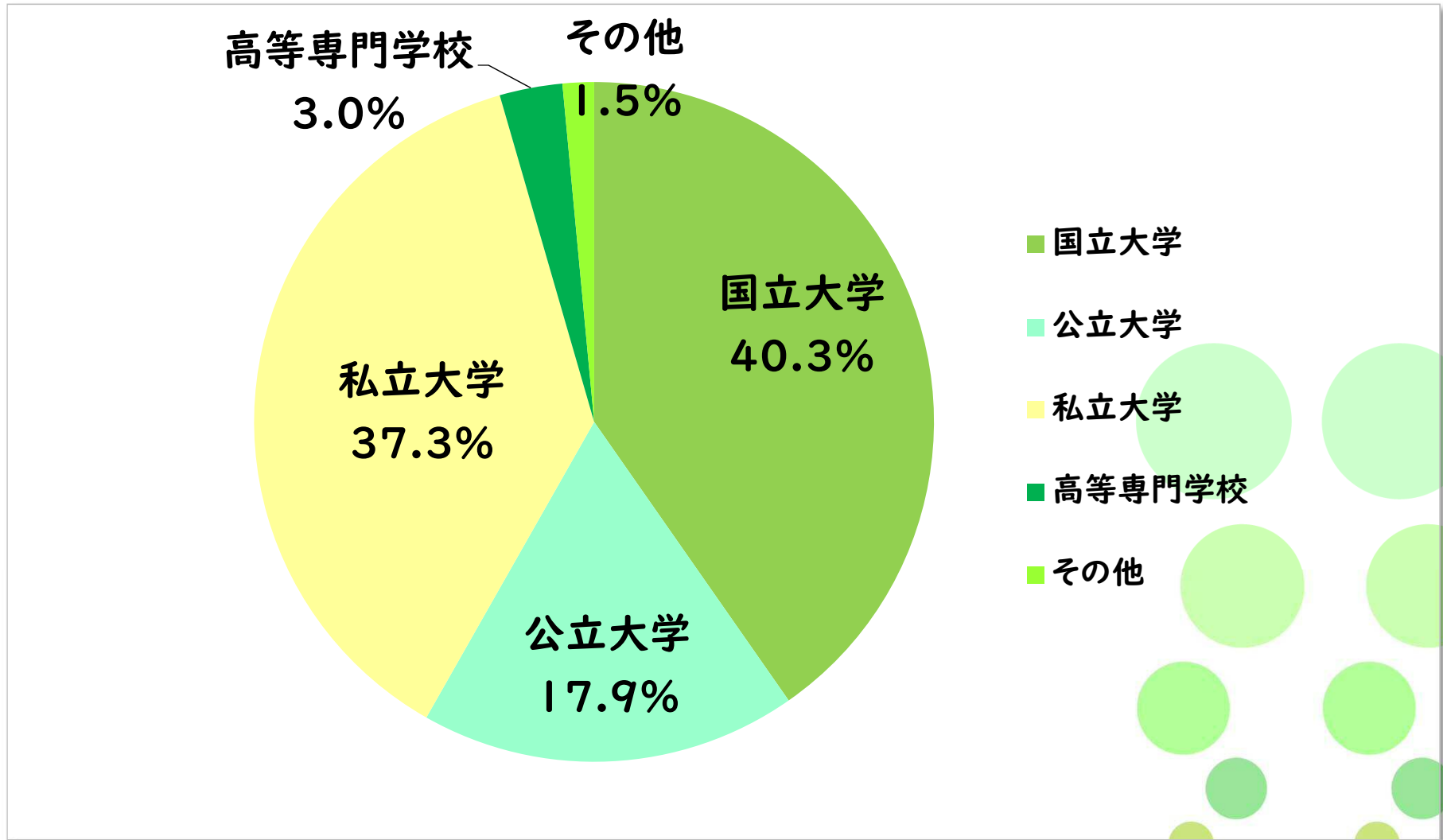
例年8月に実施される「中国四国大学保健管理研究集会」にて次年度開催内容の参考とするため、保健看護分科会アンケート実施している。

令和2年度は新型コロナウイルス感染対策のため通常通りの開催が困難であったため、Webフォームによるアンケート調査を令和3年2月1日(月)～令和3年2月8日(月)に実施した。

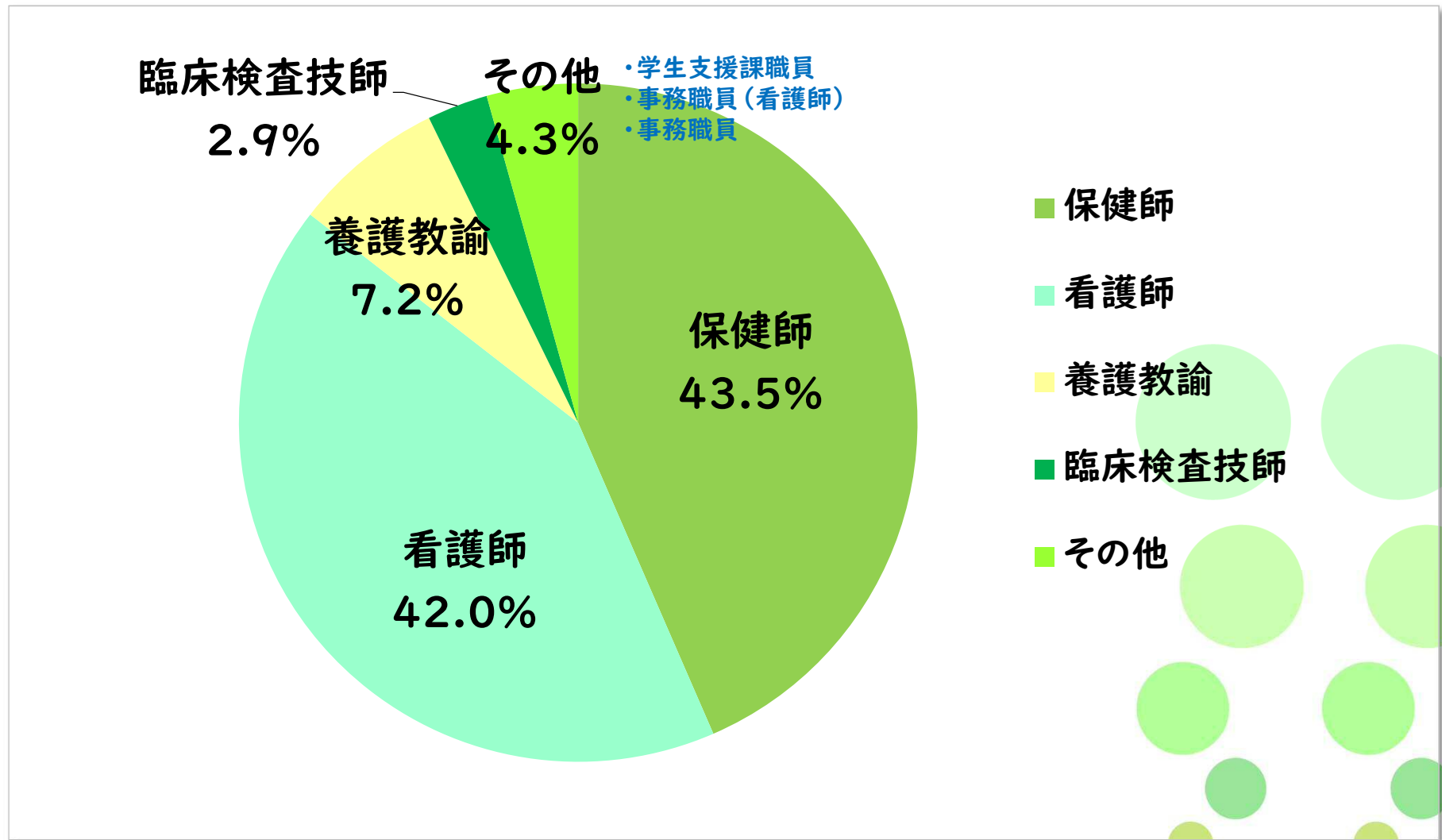
回答依頼は全国大学保健管理協会第I種会員37大学(86名)、第II種会員3名及び非会員29名のうちメールアドレスを登録している116名へ回答依頼を行い、69名から回答を得た

2021.2.16 令和3年度当番校山口大学

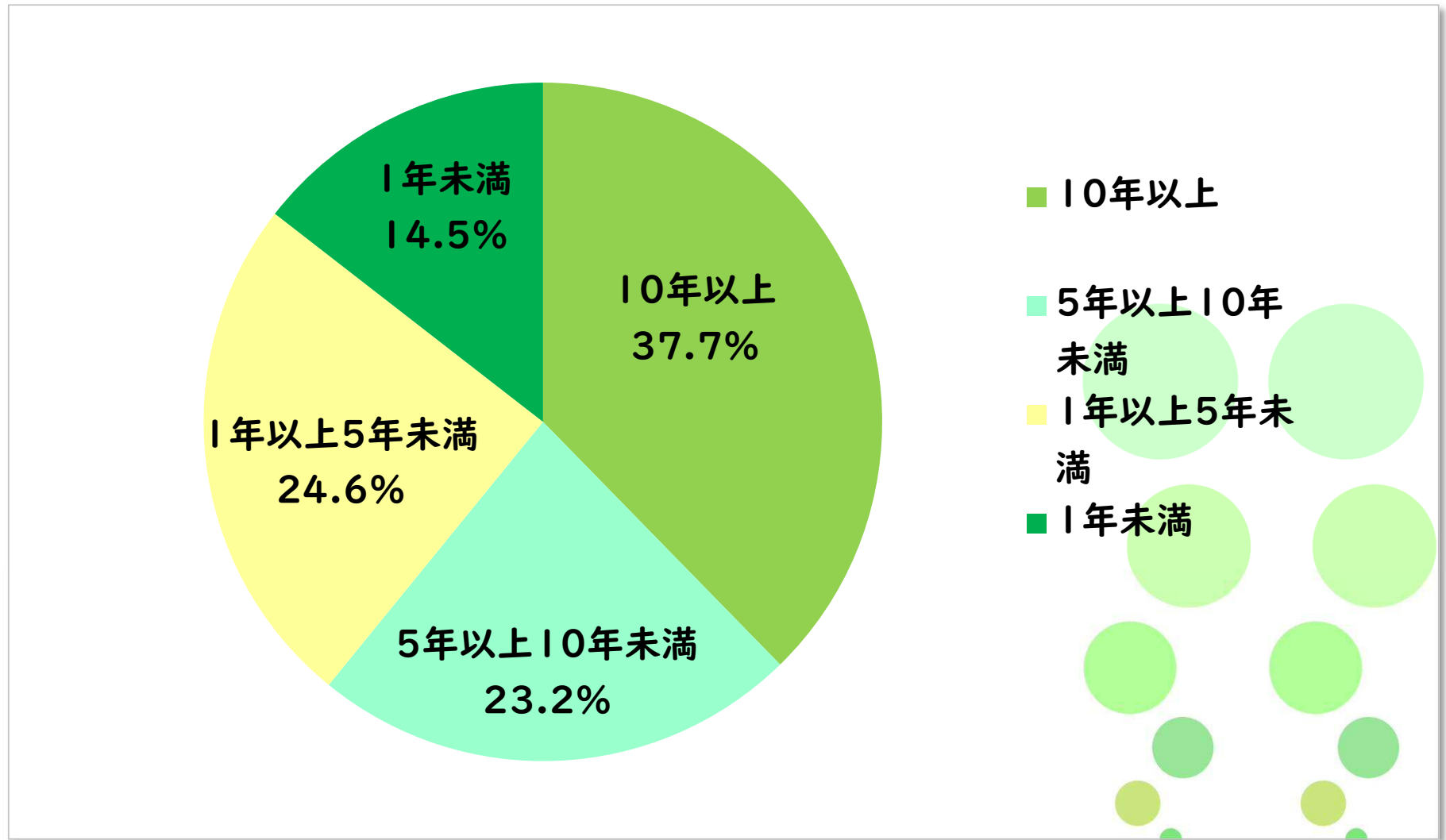
Q,所属先



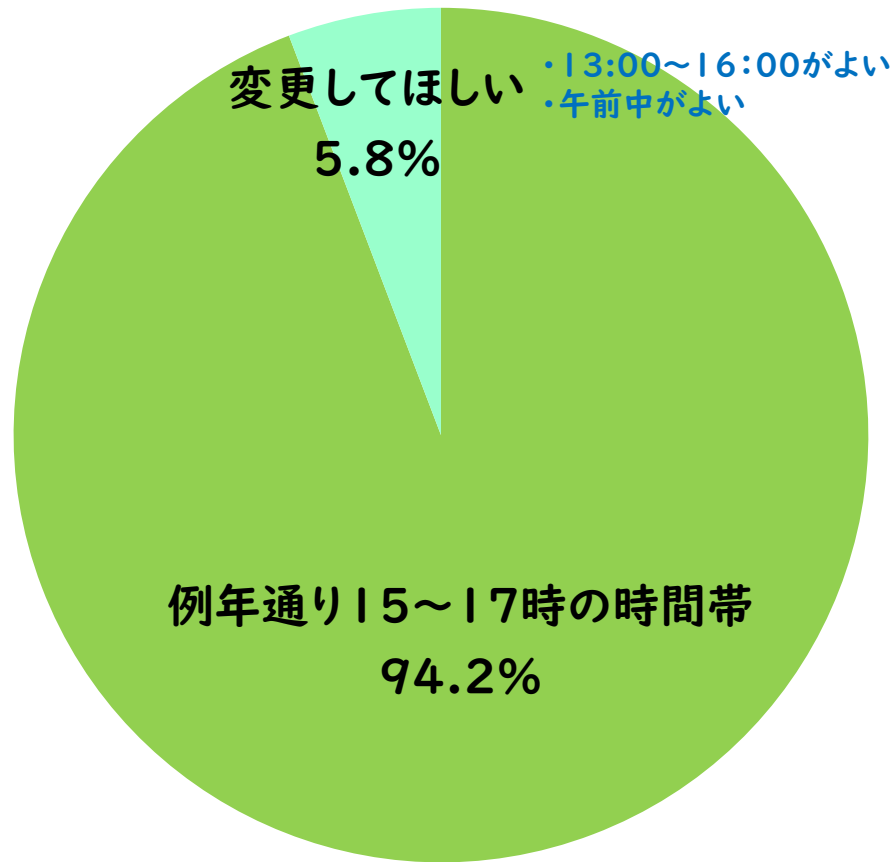
Q,職種



Q,保健管理に携わった年数

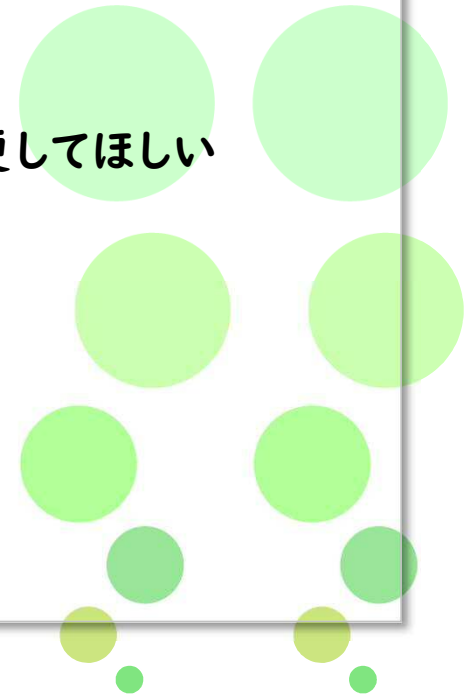


Q,開催時間について

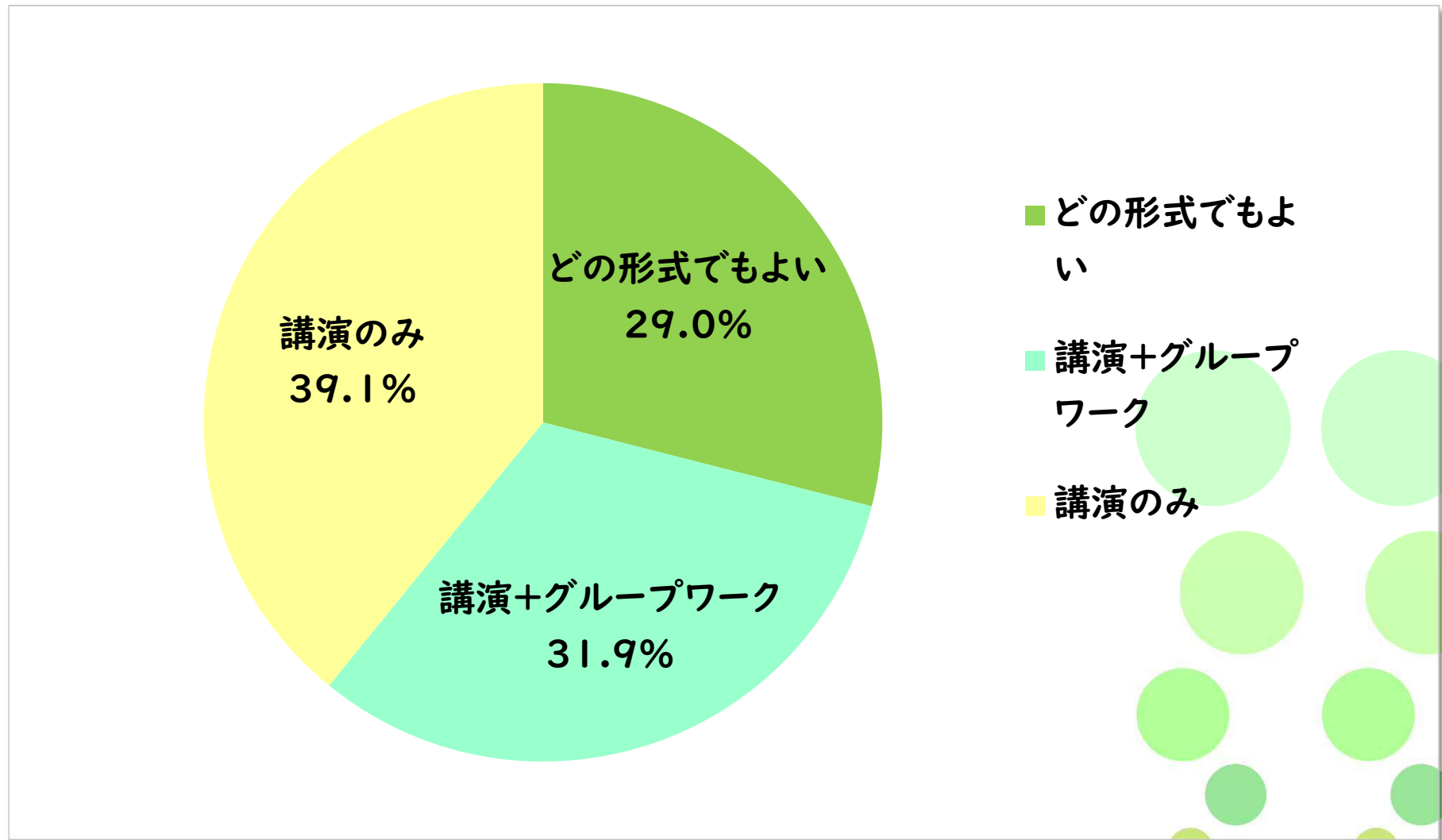


■ 例年通り15～17時の時間帯

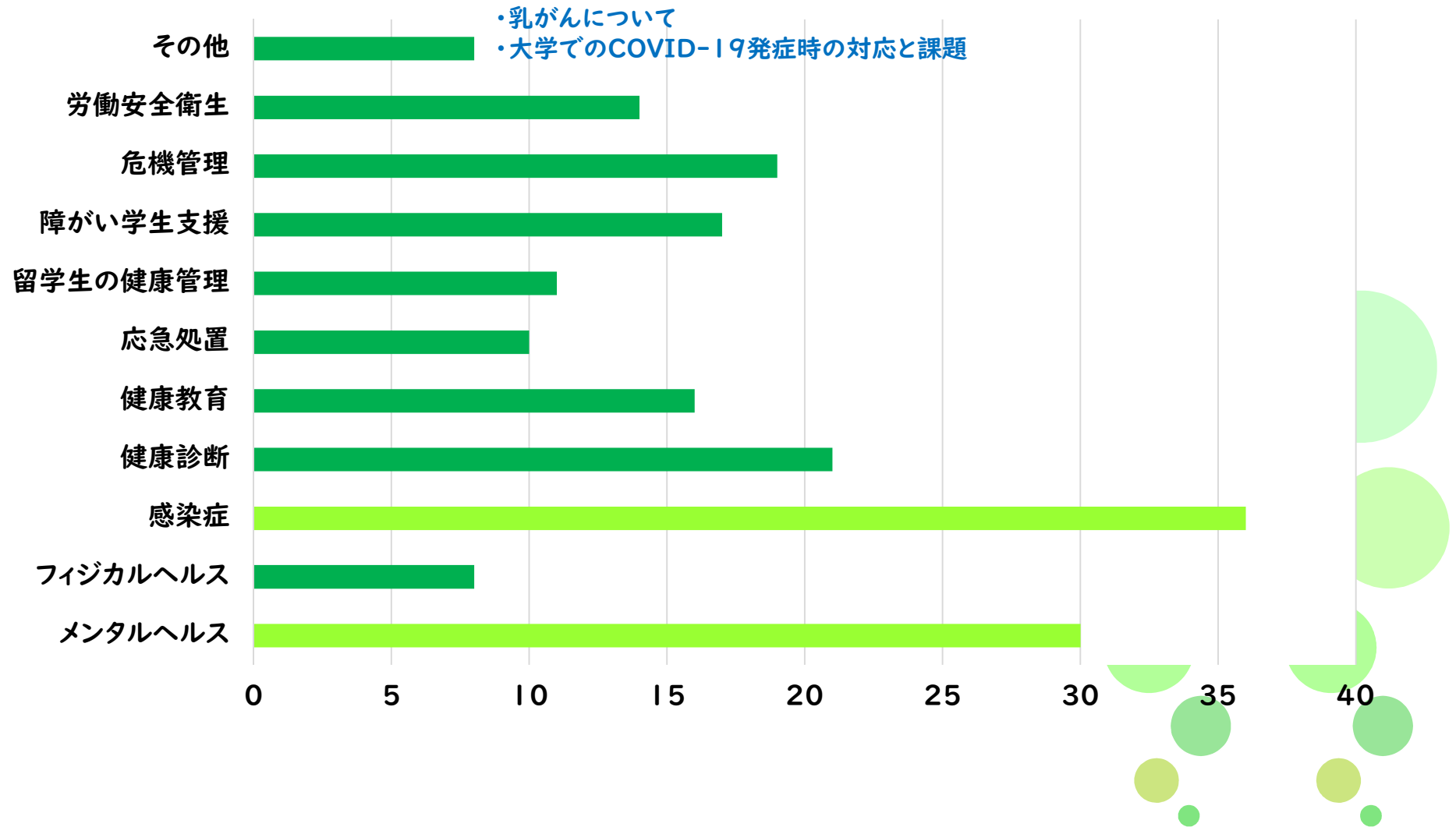
■ 変更してほしい



Q,開催形式について



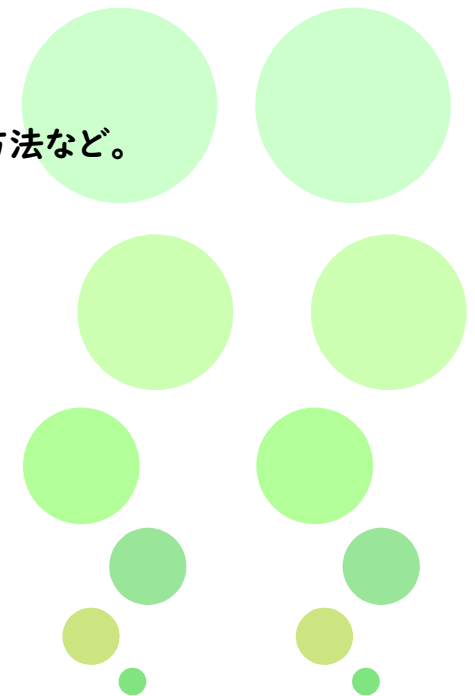
Q, 来年度の情報交換会の希望テーマについて



Q, 来年度の情報交換会の希望テーマの内容について①

・メンタルヘルスに関して(回答から抜粋)

- コロナ禍でメンタル不調をきたす学生も多くなり、学生相談件数も多くなっているため。
- メンタルヘルス:学生・職員への取り組みをどうされているか。
- 遠隔授業において困り感がある学生についての対応について
- メンタルヘルスの病院受診へのつなげ方保護者への伝え方
- コロナ禍における、学生のメンタルヘルスについて
- 学生のメンタルヘルス カウンセリングに繋がらない学生支援、継続できない学生の見立て、保健室でできる支援について
- メンタルヘルス 親からの身体的、または心理的暴力を受けている学生への対応
- メンタルヘルス・障害学生支援 精神障害での休学者への復学支援について
- 障がい学生支援 発達障害に関することについて
- 留学生のメンタルヘルス対応事例があればお伺いしたい。
- 年々保健管理センターで対応する学生や教職員にメンタルヘルス不調の方が増えてきているため
- 精神疾患に罹患している学生の増悪期、てんかん発作時の対応方法など、また、近年における治療方法など。
- LGBTについて



Q, 来年度の情報交換会の希望テーマの内容について②

・感染症に関して(回答から抜粋)

- 感染症: 大学における予防対応の徹底について
- 新型コロナウイルス感染症を含め対策の具体例
- 新型コロナウイルス感染症の対応(今の体制で良かったのか?)
- 3、感染症で大学で必要なコロナ対応を希望します。
- 感染症 健康診断: コロナ禍での健診の工夫
- コロナウイルス感染症に関連して、感染症について見直しや、新しい知識の獲得、感染症に対する事後措置等、またコロナウイルス感染症の今後の動向について勉強したいと思います。
- まだまだ続くコロナ禍での健康診断対応や行事の実施に困ることが多いため。
- コロナ禍における健康診断のあり方(学生・教職員) 感染対策の工夫 また健康教育の進め方
- 感染症: 新型コロナウイルスへの取組
- 新型コロナ禍の中での健康診断は皆様ご苦勞の事だったとお察しいたします。実施に当たり、気をつけたことや失敗したこと、再検査への対応も含めた事後措置、課題だと思う事等について交流できたらと思います。特にポイントを絞るなら、「失敗したこと」-「その原因(考えられること)」-「解決策」について話すだけでも良いのではないのでしょうか
- 【感染症】 入試での救護はだれが(何人)どんな感染対策のもとどのように対応したか(従来との変化) 授業期の感染症対策を講じた保健室利用の在り方 【危機管理】 感染拡大状況の把握方法(健康記録や行動管理の活用法、感染報告の対応、個人情報保護)と担当者 【労働安全衛】 学内に設置したアルコール手指消毒の設置基準、管理方法、担当者大学職員における出勤者7割削減目標への取り組み状況
- 今年度は感染症に振り回されて大変な一年でした。最新の情報の整理をしたいです。
- 日頃、よく向き合う事例と新型コロナ感染対策があればとても参考になります。開催時間については、少し早めが助かります。
- 新型コロナウイルス感染症等の危機管理について他大学ではどのような体制になっているのか、どういう体制が望ましいのか、保健管理センターとしてどのような役割を果たすべきか、他大学の意見をお伺いしたい。
- 健康診断の手順や内容について 感染症(コロナウイルス感染症等) 禍における健康診断実施について
- コロナに関する各大学の取り組みや今後の方針等、情報共有する場があればありがたいです。
- COVID19の日々の対応について。濃厚接触者や接触者への対応方法など。
- 新型コロナ感染対策を実施しながら業務遂行
- 感染症 新型コロナウイルス対策(体調不良者への対応について)
- 感染症 新型コロナウイルス・高病原性鳥インフルエンザ等への対応について

Q, 来年度の情報交換会の希望テーマの内容について③

・健康診断に関して(回答から抜粋)

- 健康診断 学生の特殊健康診断について、事後措置について
- 感染症 健康診断:コロナ禍での健診の工夫
- 健康診断 やせの学生への事後措置について"
- 特殊健診について
- まだまだ続くコロナ禍での健康診断対応や行事の実施に困ることが多いため。
- コロナ禍における健康診断のあり方(学生・教職員) 感染対策の工夫 “感染症:新型コロナウイルスへの取組健康診断:事後措置、
- 新型コロナ禍の中での健康診断は皆様ご苦勞の事だったとお察しいたします。実施に当たり、気をつけたことや失敗したこと、再検査への対応も含めた事後措置、課題だと思ふ事等について交流できたらと思います。特にポイントを絞るなら、「失敗したこと」-「その原因(考えられること)」-「解決策」について話すだけでも良いのではないのでしょうか
- 健康診断問診をWEB問診にしている場合について
- 感染症流行期の健康診断内容について"
- 健康診断の問診票をWEB問診で行う際に、内容を考える時の留意点が知りたい。具体的な病名を入力させてもいいのかなど。
- 健康診断の手順や内容について
- 感染症(コロナウイルス感染症等) 禍における健康診断実施について

・健康教育に関して(回答から抜粋)

- 感染症:大学における予防対応の徹底について健康教育:各学校での健康教育の実態(内容, 時間確保, 評価方法), 教育方法の工夫, 指導時間の確保, 指導内容
- 大学生への感染症予防における健康教育の実施方法 コロナ禍における、学生のメンタルヘルスについて
- コロナ禍における健康診断のあり方(学生・教職員) 感染対策の工夫 また健康教育の進め方
- 学生の運動に焦点を当てて大学として取り組める内容について

Q, 来年度の情報交換会の希望テーマの内容について④

・応急処置に関して(回答から抜粋)

- 応急処置:緊急度の判断基準, 保健室の医薬消耗品
- 応急処置 外傷や急病者への対応について
- 体育の授業や階段で転んだりして捻挫、腕や指を痛める等の学生が来る。テーピングや骨折疑いの適切な固定法等やお勧めの商品を知りたい。(動画を参考にしているが、現場の実践例等あれば助かります)
- 応急処置:学外病院受診の仕方(1人暮らしなど)"

・留学生支援に関して(回答から抜粋)

- 留学生が増えてきており、健康管理、メンタルヘルスの難しさを実感している
- 留学生に対応するために役立つ医療英語について

・障害学生支援に関して(回答から抜粋)

- 障がい学生支援 合理的配慮について
- メンタルヘルス・障害学生支援 精神障害での休学者への復学支援について
- 障がい学生支援 発達障害に関することについてコロナに関すること

・危機管理に関して(回答から抜粋)

- 新型コロナウイルス感染症等の危機管理について他大学ではどのような体制になっているのか、どういう体制が望ましいのか、保健管理センターとしてどのような役割を果たすべきか、他大学の意見をお伺いしたい。
- 新型コロナウイルス感染症をきっかけに、大学としての危機管理体制のありかたについて他大学の状況も含めて情報交換をしたいためメンタルヘルス:学生・職員への取り組みをどうされているか。
- 保健管理研究集会や勉強会で扱うテーマが学校保健に関する内容が多く、産業保健関連の内容についても情報交換をしたいため

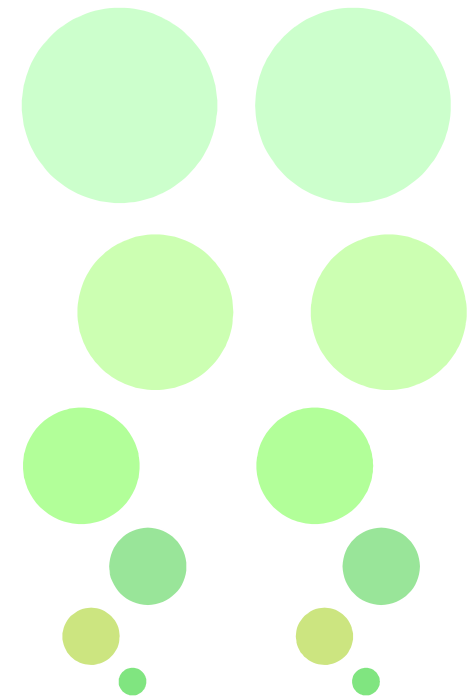
・労働安全衛生に関して(回答から抜粋)

- 保健管理研究集会や勉強会で扱うテーマが学校保健に関する内容が多く、産業保健関連の内容についても情報交換をしたいため

Q, 来年度の情報交換会の希望テーマの内容について⑤

・その他に関して(回答から抜粋)

- 乳がんへの認識を若い方に周知していきたい
- 就職活動に健康診断を求める企業がありますが、学内の健康診断結果を基に作成しています。学生に不利にならないように虚偽記載にならないように学生と面談しながら記載しています。どこまで記入したらよいか迷います。幼少時からの健康状況を詳しく記載する学生もいます。担当者として現在影響がなければ、外しています。それでよいのか、皆様はどうされていますか。
- 各大学の保健管理センターのパンフレット内容について

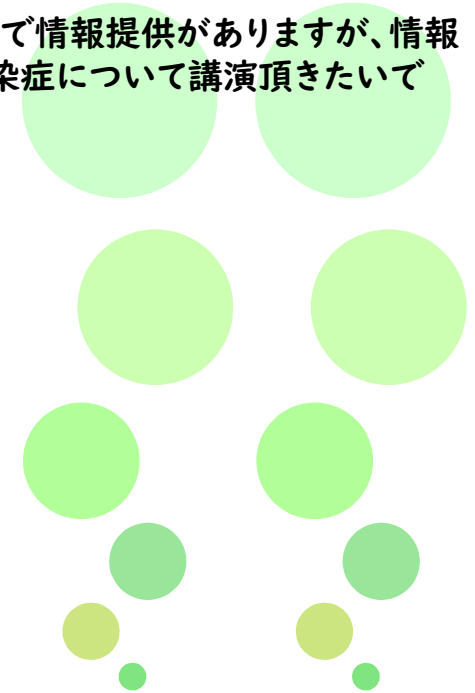


Q,来年度(令和3年度)の保健看護分科会調査の希望内容について

- コロナ感染者発生後の保健管理センターの対応
- 風邪症状やアレルギー症状がある学生への対応
- 環境測定の実施方法と測定結果の活用について
- 学生のための、談話室について、居場所設営手順と運営方法など
- コロナ対応
- コロナ渦での運用の工夫、他大学に紹介したいこと、聞きたい事
- コロナ禍における健康診断対応
- 新型コロナウイルス感染症の影響で保健業務にどのような支障があったか、また、学生、教職員にどのような心身の変化があったか
- 保健管理施設の感染対策(ゾーニングなど)、防止グッズの備品
- 7、について事前調査をしていただいたらどうでしょうか?このような社会情勢はあまりある事ではないので、まとめておく価値はあると思います。
- 新型コロナウイルス感染症をきっかけに変化した保健室利用(入室制限・休養室利用条件・処置方法など)
- 新型コロナウイルス感染症対策・対応を優先して行い、健診や事後措置は後回しとなり、これで良いのか、と思った1年でした。オンライン授業で学生も大学に来ない状況では事後措置などできるはずもなく、逆に事後措置を至急のもの以外しなくても過ぎていく状況なら、今までは何を一生懸命していたのかと疑問にさえ思っていました。だからこそ、改めて健診事後措置はどこまですべきか、皆様のご意見をお聞きしたいです。
- 感染症流行時の健康診断実施時方法
- 各大学の危機管理体制と保健管理センターの役割・留学生のメンタルヘルス対応事例
- 健康診断の問診をWEB問診でしている場合、何を使用しているか。(例:google homeなど)内容なども含めて
- 実習に行く際、PCR検査が求められた場合の費用負担は誰か
- 保健管理センターの看護師・保健師の人数と業務内容(どこまでの業務を抱えているか)例:診療の補助、学生健康診断業務(健診従事及び事後指導)、教職員健康診断業務(健診従事及び事後指導)、健康相談(フィジカルヘルス・メンタルヘルス)、復職支援業務、両立支援業務、安全衛生委員会、職場巡視、など
- コロナ禍での健康診断の方法について。
- 各大学の保健管理センターのパンフレット内容について
- コロナ渦での学生さんの受付対応の工夫について、利用基準があるかなど、休養室の利用について、リネン類の使用と消毒や洗濯方法について
- 保健管理センター単独で、災害への備えをしているか? している場合はその物品

Q, プログラムの中で「特別講演」、「教育講演」に提案したいテーマについて

- 自粛生活中的学生のメンタルヘルス
- パフォーマンス学:自己表現方法、会話のテクニック
- 学生相談からみた保健室の学生対応等に関する事。学生相談部署との連携。
- 具体的ではないのですが、明るい未来に向けて希望の持てるテーマや、生きていくための力をテーマにしたもの。
- コロナ渦での生活習慣病予防対策
- コロナ禍における健康診断や保健管理業務
- 大学という環境下での感染管理
- コロナ禍の中での健康づくり
- 留学生対応について
- 感染症対策について
- ITを活用した保健管理
- コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、毎日のように省庁や大学から予防対策について、メール等で情報提供がありますが、情報にあふれどれが正しい感染予防対策なのか少し不安でもあります。今一度、正しい感染予防対策や感染症について講演頂きたいです。
- 感染症に関する事
- コロナ渦における効果的な運動の方法、リモートでできる学生支援について



Q,保健・看護分科会、研究集会(本会)についてご意見やご要望

Ozoomでの開催となった場合でも、聴講するだけではなく、グループワーク等参加型の研修会を希望します。

○当番校の方、お忙しい中ですが、大変お世話になり、どうもありがとうございます。

○毎年、他大学の方々と交流できることがとても大切、貴重な経験でした。出来るだけ交流をしたいのですが、コロナ禍で直接会うのは難しいですね。仕方ないです。

○いつもありがとうございます。

○いつもお世話になっています。とりまとめやご準備等ご苦労様です。今後ともよろしく願いいたします。

○ご対応ありがとうございます。現地での生の情報交換にいつも助けられています。感染状況によると思いますが、現地開催ができることを望みます。

○本年度の開催について、出来たら時期をずらしてでも集まれば良いと思います。コロナが終息するのを気長に待つのですが・・・

○高専からの参加者が年々減ってきており、同じ高専同士で情報共有できなくなって残念に感じています。講演会を聞かせていただけることはありがたいと思いますが、グループワークとなると大学との状況が違うこともあり、大学の様子を知る事はできても持ち帰って自高での取り組みの参考にならないと感じる事も多くあり、正直なところ近年は参加をためらっているという事もあります。大学と高専を切り分けたほうが良いという意見ではないのですが、せっかくの機会ですのでより意義のあるものにしていきたいなという思いは持っております。本校もそうですが、高専は保健室・学生相談室を看護師一人で管理対応しているところも多くあり(近年は複数にはなりつつありますが・・・)複数日保健室を空けるのをためられる方も多いと聞きます。講演会だけでもリモートで参加できるとありがたいと感じています。

○WEB形式を残して頂きたいです。家庭を開けることができないので、WEB形式が参加しやすいです。講演だけでも残して頂きたいです。

○オンラインがスタンダードになり、参加しやすくなりました。今後もオンライン形式も残して頂けると幸いです。

○研究集会がWEB開催となった場合、保健・看護分科会も勤務時間内で開催してほしい。

○研究集会がWEB開催の場合、保健・看護分科会も業務時間内に入れてほしい。

○リモート開催を検討してほしい。遠路からでもまた時間や予算的にも参加しやすくなるため。

○毎年業務がお忙しい中、集会準備・開催等本当にお世話になります。今まで集会に参加する事が全くできず残念ですが、毎年今年こそは・・・と思っております。参加の際はどうぞ宜しくお願い致します。

○現地開催が難しい事もあるかもしれませんが、中四国大学の皆様の取り組みについてお聞きできるととても貴重な研究集会だと思いますので、多くのテーマをお聞きすることができると嬉しく思います。

○参加希望だが現地へ行けない人もいますので、ハイブリッド型で開催していただきたいです。

○今年度のように状況に応じてWeb開催等を検討頂けたら有難いです。

おわりに

この度はWebフォームからのアンケートへのご回答をありがとうございました。
すべてのご意見を反映させることは難しいと思いますが、参考にさせていただき有意義な会となるよう準備を進めてまいりたいと思います。

通常業務と新型コロナウイルス感染症への対応を並行して行い、多くの悩みを抱えながら心身ともに疲労の多かった令和2年度であったと思います。アンケートから保健管理スタッフの皆様が同じ悩みや思いを抱えておられことがわかりました。

しかし、対応を進める中でマイナスの要素だけではなく、大変な時期だからこそ業務の見直しや工夫を重ね、前向きに取り組む期間となったのではないかと思います。

保健看護分科会調査や勉強会（グループワーク（オンラインの場合も））ではそのような取り組みを共有することができたらと考えています。

今後も調査など色々ご協力をお願いすることがあると思いますが、その際はどうぞよろしくお願いたします。

当番校：山口大学保健管理センター 看護職スタッフ一同